

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議を活かした取り組み	ご家族、近隣の方たちが気軽に来られる会議にしていきたい。気軽に意見の交換が行えるような会議にしていきたい。	運営推進会議の時にセミナーなども定期的に行っていく。チラシなども作成し回覧板やポスティングなどで近隣の方たちに広報をして行く。	12ヶ月
2	4	身体拘束をしない取り組み	自社の身体拘束等適正化のための指針に基づいて取り組んでいく。	身体拘束廃止委員会を構成し定期的を開催している。(おこなっていく)管理者は自社の身体拘束に関する研修を参加している。(参加していく)施設職員への身体拘束に関する研修を行っていく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。